

平成 26 年 9 月 1 日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
T E L 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

ACK グループ全社一斉防災訓練を実施

株式会社 ACK グループ（代表取締役社長：野崎秀則）は、8 月 29 日に、グループ各社の全拠点で、最大規模の地震を想定した**全従業員参加（1,800 人規模）**による『**全社一斉防災訓練**』を実施しました。

当グループでは、社会インフラ整備に携わる企業として、地域の災害復旧にいち早く貢献することを目的に、毎年「防災の日」の前後に、**確実な事業継続**に資する全社一斉防災訓練を実施しています。

今回の全社一斉防災訓練は、既往の「事業継続計画（BCP）」に加え、**初動対応の手順を詳細に定めた「BCP 初動対応編」**に沿って、『**円滑な初動対応の実践**』をテーマに実施しました。

具体的には、当グループの全国約 30 拠点に現地災害対策本部を立上げ、「従業員の安否確認」「初動対応における役割分担の明確化」「事業復帰時期の判断」「従業員の帰宅可否の判断」「帰宅困難者への備蓄品の配布」など、初動対応の一連の流れについて訓練しました。

野崎秀則社長は「今回の訓練では、従業員の安否確認、初動対応における役割分担の明確化および従業員の帰宅可否の判断などで一定の成果が得られた。今後は、今回の防災訓練の結果を元に幅広く課題を洗い出し、BCP を充実する必要がある。」と災害対策本部会議で述べました。

これに基づき、私どもは引き続き、**確実な事業継続**に向けて行動してまいります。



現地災害対策本部での対応協議



現地災害対策本部での班編成指示

以上